



いつもご愛飲ありがとうございます。市川大楽園製茶、店主の市川泰三です。私がお茶づくりを始めてはや30年。今ではほぼ全部のお茶をお客様に手から手へ販売しております。いつもご注文いただけるお客様には感謝の気持ちでいっぱいです。このたび当店のお茶のことをもっと知っていただきたく、あえてこの寒さの厳しい折に、またお茶の美味しく感じられるこの季節にニュースレターを出させていただくことにいたしました。

### これが市川大楽園製茶おいしさの6つの秘密です！

- ① 農薬の使用を半分におさえた、減農薬（特別栽培茶）の安心安全なお茶です。
- ② 5日~7日間程度のかぶせを行います。緑濃くして旨みを引き出し若い芽の香りの良い部分を両立させてバランスのとれた味に仕上げます。
- ③ 茶畑を浅く刈ることにより、新芽の柔らかい部分だけで風味良くすっきりとしたお茶を造ります。
- ④ 約5ha（東京ドームより広い）の広々とした茶畑から出来の良い茶畑を選び製造・販売をしています。
- ⑤ 毎年、辺法寺町内の養豚業者、小林ファーム様から出た完熟した豚の堆肥をたっぷりおいて土づくりには特に力を入れています。
- ⑥ 店主の市川泰三が茶畑の栽培から製造販売まで一貫してお茶づくりをしています。各直売店に試飲販売にも立ちお客様の声を生かしています。



店主の市川泰三が自ら茶畑で作業しています。



毎年、茶畑に堆肥をたっぷり入れています

「みえの安心食材」の認定も継続中！



ご注文は

TEL 0595-85-0321 FAX 0595-85-3005

〒519-0221 三重県亀山市辺法寺町811

<http://oishiocha.com>

日曜日、祭日は定休日になっておりますがお電話のご注文は毎日受け付けいたします。  
水、木は配達のため店を空けることがありますので、ご来店の際はお電話でご確認ください。



# お茶新聞

2018年  
春待ち号

発行元  
亀山市辺法寺町  
811  
市川大楽園製茶

電話  
0595-85-0321  
FAX  
0595-85-3005

## お茶の保存方法について

### 台湾視察

昨年十二月に行われた日本茶と台湾茶の交流行事で知った台湾茶。特に白茶（はくちや）と呼ばれる天日干しで作られるお茶に興味がわきました。海外のお茶の製造している場所に行くのは初めてなので楽しみます。日本茶づくりにも応用できることがないか見てくるつもりです。お茶の作り手としての経験を積みたいと思います。台湾は飲むことに関して日本よりもお茶を丁寧楽しんでる印象ですね。この旅行の報告は次回のお茶新聞でさせていただきます。



日本茶と台湾茶の交流の様子

### 手もみ茶道場で練習会

一月九日、昨年四月に新茶を摘みに来てくれた三重大生と今年初めての手もみ茶の練習会をしました。外は一月の寒さでしたが、手もみ茶道場は熱気ムンムン。今回は手もみ茶保存会のメンバーも練習に来てくれました。五十代以上のオヤジ世代ばかりでしたが、若手に負けないお茶を作ろうと懸命にとりくみました。三重大生も初めての手もみを四、五時間の長丁場で真剣にやっていますね。三重大からは四名の少人数の参加でしたので引率してくれた松井教授も腕まくりして懸命に手もみをやっていました。ケーブルテレビの取材も受けました。



熱心にお茶を揉む三重大生

### お茶の保存方法について

スーパードirect所などで試飲販売をしていると一番多い質問がお茶の保存方法についてです。当店のお茶は真空状態で密閉されていますので開けなければ常温で冷暗所においていただけば十分保存できます。冷蔵庫や冷凍庫に入れて保存したいという方は注意するところがあります。袋を開ける前ならそのまま冷蔵庫や冷凍庫を使っても構いません。冷凍庫から出したお茶は必ず常温になってから開けるようにして下さい。冷えたまま開けると中のお茶が一気に湿ってしまい逆効果です。

袋を開けてからは常温の冷暗所に置いて使い切るようにして、冷蔵庫に入れず入れずするのは避けてください。

以上が基本ですが使いかけのお茶が夏を越すのでどうしても保存したい場合、また厳重に密閉しなおして冷蔵庫か冷凍庫に入れ、また常温に戻してから開けるといのはやっぱり良いと思います。

- ① 密閉した状態なら冷蔵庫、冷凍庫に入れてもよい。
- ② (中身まで) 常温に戻ってから袋を開ける。

とりのえすの二点を守ってほしいね。

### うちの画伯 その2

みなさんお元氣ですかー昨年はお茶の発送や直筆のお手紙でお世話になりました。本年も引き続きよろしくお願します。このニュースレターが届いてから春先まではお茶の美味しい季節ですので年末に引き続き忙しくなりそうです。直売所やスーパードirectに商品の補充。ディスプレイなどのかけかえにも行っておりまして、それらしき者を見かけたら気軽に声をかけてください(笑)

今年はお茶の成人式もすませて肩の荷がおりましたので、これからお客様に美味しいお茶をお届けすることに精進したいと思います。

これからお祝い事や法事など包装したりすることが増えますのでセンスを生かして満足いただける様に頑張りたいと思います(笑)



うちの画伯